

令和7年度



真福寺貝塚 国史跡指定50周年記念シンポジウム さいたま市内遺跡発掘調査成果発表会



籃胎漆器 (M地点)



ミミズク土偶 (L地点)



真福寺貝塚

●日時 令和7年**10月26日 (日)**
10時～16時05分
(受付9時30分～)

●会場 **埼玉会館 小ホール**
さいたま市浦和区高砂3丁目1-4
浦和駅西口より徒歩6分
(公共交通機関をご利用下さい)

●定員 **400名 (当日先着順)**
※参加費無料

●協力 一般財団法人 **さいたま市遺跡調査会**
明治大学資源利用史研究クラスター

関連イベント

真福寺貝塚現地見学会

●日時：令和7年12月6日(土)
午前の部 10:00～11:30
午後の部 13:30～15:00

●会場：国指定史跡 真福寺貝塚
(さいたま市岩槻区城南三丁目949番地付近)

主催：さいたま市教育委員会
お問合せ：生涯学習部文化財保護課
TEL：048-829-1724 FAX：048-829-1989

このイベントの開催に要する経費は439,568円です。

当日スケジュール

AM【さいたま市内遺跡発掘調査成果発表会】

時間	内容	発表者
10:00～10:05	開会	-
10:05～10:10	趣旨説明	文化財保護課 吉岡係長
10:10～10:30	発表① 西原遺跡	遺跡調査会 小松調査員
10:30～10:50	発表② 大久保領家片町遺跡	文化財保護課 篠塚主任
10:50～11:10	発表③ 小深作遺跡	遺跡調査会 立川調査員
11:10～11:30	発表④ 馬場小室山遺跡	文化財保護課 長崎主事
11:30～12:00	発表⑤ 真福寺貝塚	文化財保護課 有吉主事

12:00～13:00 昼休憩

PM【真福寺貝塚 国史跡指定 50 周年記念シンポジウム】

13:00～13:05	開会	
13:05～13:45	縄文時代後晩期の資源利用史	明治大学教授 阿部 芳郎先生
13:45～14:20	市内の後晩期遺跡と真福寺貝塚	文化財保護課 吉岡 卓真係長
14:20～15:00	真福寺貝塚の保存の今日的意義	千葉大学名誉教授 岡本 東三先生
15:00～15:15	休憩	
15:15～16:00	討論	岡本先生、阿部先生、吉岡係長、有吉主事
16:00～16:05	閉会	

上のミミズク土偶は
重要文化財として、
東京国立博物館に
所蔵されています！



◀表面 シンポジウムのお知らせもご覧ください。

注)チラシ裏面ミミズク土偶の画像は、東京国立博物館提供のデジタルコンテンツを利用した。